

ぐりーんず greens

第24号

2019.9 発行

理念: 地域社会に信頼される病院としての心温まる医療と急性期・高機能・先進医療との調和

基本方針

- ・本学の理念である「至誠と愛」に基づき、皆さまに信頼される病院を目指します。
- ・患者さんのプライバシーを守り、一人ひとりの権利を尊重します。
- ・つねに最先端の医療技術と知識を用いて、安全で良質の医療を提供します。
- ・患者さんに合った最善のチーム医療を行います。
- ・中核病院として地域の診療所・病院等との連携を推進し皆さまの健康を維持・増進します。



病院長ご挨拶



八千代市における地域包括ケアと医療連携システムの再構築

日本は諸外国に見ないスピードで高齢化社会を迎えております。65歳以上の人口は、現在3000万人を超え(国民の約25%)、2042年のピーク時には3900万人となり、その後も65歳以下の労働生産年齢は減少していくのに対し、75歳以上の人口割合は増え続けることが予想されております。

今後は、団塊の世代と言われる約800万人が、75歳以上の後期高齢者となる2025年以降を見据えて、国民の医療や介護の必要状況の変化とそれに対応可能な供給体制を地域ごとに、その地域の実情に合わせて再構築していく必要があると存じます。

それには、当院のような高度急性期病院だけでなく、市民の方々、行政、三師会、在宅や訪問介護事業所などの多職種の方々の一致団結したシームレスな地域包括ケアと医療連携システムの再構築が必要になります。東葛南部地域の人口動態を鑑みれば、高齢者の方だけでなく、小児・周産期母子の問題もまだまだ沢山あると存じます。

今回、当院で開催予定の八千代健康フェスタ(10月27日 大会議室)に於いて、市民、行政、三師会や医療・介護のそれぞれの立場の代表の方々にご出席いただき、公開シンポジウムの形式で、地域包括・医療連携システムにつき、それぞれの方々の現状と多職種の方々の一致団結したこのシステム作りに向けて問題点を提示していただき、さらに議論を深め様々な問題点を共有していただくことによって、このシステム作りを前進させたく存じあげます。

ご司会は、それぞれのお立場の公平性を担保するために習志野健康福祉センター長 杉戸一寿先生にお願いしてあります。

ご多忙中恐縮ではありますが、是非ご出席を賜れば幸甚であります。

令和元年9月
病院長 新井田 達雄

副院長ご挨拶



このたび副院長(診療支援局・患者支援局担当)を拝名いたしました、西野隆義でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

診療支援局は、医療技術部門、中央検査部門、リハビリテーション部門、血液浄化部門、輸血部、画像診断部門、集中治療部、手術部、薬剤部、病理診断部門および化学療法部門からなる組織です。

外来および入院患者さんに安全で、質の高い医療を提供することは勿論ですが、職員の働き方改革を実践しながら、より患者さんのニーズにお応えできるようにしたいと考えています。

また、患者支援局は、入退院支援センターとがんセンターからなる組織です。入退院支援センターは、患者さんの入院・退院にむけた日程調整や、入院において必要な栄養・薬剤指導などさまざまな支援を行っています。患者さんが、入院および退院にむけての不安が少しでも解消できるようにしたいと考えています。

がんセンターでは治療を、各診療科ときめ細かく連携しつつ行っていますが、今後は、緩和医療の充実を含めて、さらに充実した診療が行えるようにしたいと考えています。

さて、八千代医療センターの課題のひとつとして、地域の診療所および病院からの急な患者さんの診療のご要望に十分にお答えできてないのではないかとという点と、八千代医療センター各診療科の得意分野(国内で最高レベルの診療を行っている疾患も少なくありません)について十分にお伝えできてない点ではないかと思えます。前者につきましては、ベッドコントロール機能に工夫を加えて、できるだけ、近隣の医療機関からのご要望にお応えして行きたいと考えています。

八千代医療センターの得意分野につきましては、各診療科のホームページの充実に加えて、診療所および病院訪問を行い、ご説明してまいりたいと考えています。

最後に、八千代医療センターが、患者さんにとって、また近隣の医療機関からも厚く信頼され続けるために職員一同頑張ってまいります。ご支援をよろしくお願い申し上げます。

副院長(診療支援局・患者支援局担当) 西野 隆義



病理診断科



今年5月1日、令和を迎えた日より病理診断科科長を拝命いたしました中澤匡男（ナカザワ タダオ）と申します。私は三重大学医学部を卒業後、2年間の内科研修後に地元である山梨県に戻り、それ以降は長年にわたり山梨大学医学部の人体病理学講座、附属病院病理部で病理医として診断及び研究を続けてきました。この度様々なご縁が重なり、こちらに赴任させていただくことになった次第です。当センター周辺は閑静な住宅街で、緑も多く、地方出身で長く地方大学で勤務していた私には心が落ち着く職場です。急性期病院として有名ですが、がん治療にも力を入れている施設ですので、その根幹となる適切な病理診断が求められています。

現在の当科の体制は、常勤病理医は私一人のみで、前任の廣島健三先生を含む4人の登録医の先生方に支えられ何とか業務をおこなっている状況です。質の高い病理診断を維持するためにもマンパワーが必要です。地域の中核病院である当センターではほぼ全領域の組織・細胞診断をバランス良くおこなう機会に恵まれており、general pathologist の育成には最適な環境と思っています。また、赴任して間がないですが、臨床科間の垣根のようなものが前の所属先よりも小さいように感じます。正しい病理診断には診療科からの情報、フィードバックが必要不可欠であり、その面も病理専門医研修にプラスに働くと考えています。他の診療科と比較し、時間的に融通をつけやすいことから、女性医師にも向いている診療科の一つです。当センター、東京女子医科大学の将来を担えるような病理診断医・研究医を育成できたら、と考え、リクルート活動、教育活動を積極的におこなっていくつもりです。

業務の内容上、直接患者さんと接する機会はありませんが、これからの個別化・精密医療のために必要な診療科であることは間違いありません（当面のライバルはAIの進歩でしょうか）。他の診療科の先生方、スタッフと協力し、期待に応えられるよう頑張っていく所存です。これからも暖かい御指導、御鞭撻のほどよろしく願いいたします。

科長 中澤 匡男

病院機能評価の更新が認定されました

当院では、2014年5月に公益財団法人日本医療機能評価機構による「病院機能評価」の認定を取得していましたが、この度2019年5月2日付で「一般病院2 3rdG:Ver.2.0」への更新が認定されました。

今回の認定更新に満足することなく、今後も、病院運営の改善活動を継続し医療の質の向上に努めて参りたいと思います。

事務局(医師) 大沼 裕



お知らせ

ご紹介の際は、紹介状(診療情報提供書)をご用意頂き、事前のご予約をお願い致します。

医療機関からの診察・検査連携のご予約(地域連携直通)

TEL 047-458-6543 FAX 047-458-6545

受付時間 平日 9:00 ~ 17:00 ・ 土曜日 9:00 ~ 13:00

※日曜、祝日、第3土曜日、創立記念日(12/5)、年末年始(12/30 ~ 1/4)はお取扱していません。

※時間外の場合はFAXを送信して下さい。翌受付時間内にご連絡させていただきます。

※予約日時・医師等の変更を希望される場合は前日までにご連絡下さい。

医療連携マネージャー(医師)

緊急を要する当日(日中)のご紹介は、紹介診療科が定まっている場合は従来通り当該診療科の医師が対応します。担当診療科の特定がしにくい場合は、「医療連携マネージャー」が電話対応をさせていただきます。ご対応は地域連携直通電話の受付時間内とさせていただきます。

検査連携(医療機関から申込)

検査連携のご依頼は地域連携直通電話の受付時間内とさせていただきます。

応需検査: CT、MRI(単純)、RI、XP、マンモグラフィ、骨密度測定、セファロの画像検査

患者さんからの診察のご予約(予約センター)

TEL 047-458-6600

受付時間 平日 9:00 ~ 16:00 ・ 土曜日 9:00 ~ 12:00

※日曜、祝日、第3土曜日、創立記念日(12/5)、年末年始(12/30 ~ 1/4)はお取扱していません。

※予約日時・医師等の変更を希望される場合は前日までにご連絡下さい。

やちよ夜間小児急病センター(中学3年生までの小児対象)

TEL 047-458-6090

受付時間 毎日 18:00 ~ 23:00

医療相談は行っていません。ご予約の必要はありません。受付時間内に直接ご来院下さい。

地域医療連携フォーラム開催日程事前案内

「令和元年度東京女子医科大学八千代医療センター地域医療連携フォーラム」を下記の通り開催する運びとなりました。詳細につきましては、後日改めてご案内させていただきます。

日頃より大変お世話になっております八千代市医師会及び歯科医師会をはじめ、近隣の医師会、歯科医師会、薬剤師会、地域医療支援病院における連携登録医の先生方、メディカルスタッフ、行政機関の皆様を含め、ご多忙と存じますが、多くの皆様にご出席賜りたく、お願い申し上げます。

「令和元年度東京女子医科大学八千代医療センター地域医療連携フォーラム」

日時: 令和2年2月29日(土) 17:00 ~ 20:00 (受付開始16:30)

会場: ウィンストンホテル・ユウカリ (千葉県佐倉市ユウカリが丘4-8-1)

内容: 第1部 講演会

第2部 意見交換会・懇親会



東京女子医科大学

八千代医療センター

TOKYO WOMEN'S MEDICAL UNIVERSITY YACHIYO MEDICAL CENTER

〒276-8524 千葉県八千代市大和田新田477-96

TEL 047-450-6000(代表)

FAX 047-458-6545

入退院支援室 TEL 047-458-6543(直通)